

## 長野県感染症情報（2019年（令和元年）第33週） （2019年8月12日～2019年8月18日）

2019年（令和元年）8月21日  
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係  
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ  
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639  
 026-235-7170(FAX)  
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

### ●全数把握感染症

百日咳は新生児や乳児が感染すると無呼吸発作やチアノーゼなどの症状が現れ重症化しやすい疾患です。小児や成人の感染者が新生児らへの感染源となりうるため、注意が必要です。

### ●定点把握感染症

ほぼ全ての調査対象疾患が前週より減少あるいは横ばいとなっています。お盆による休診の医療機関が多かった影響によるものと思われます。

○次週第34週の発行は、8月28日（水）の予定です。

○厚生労働省「手足口病に関するQ&A」

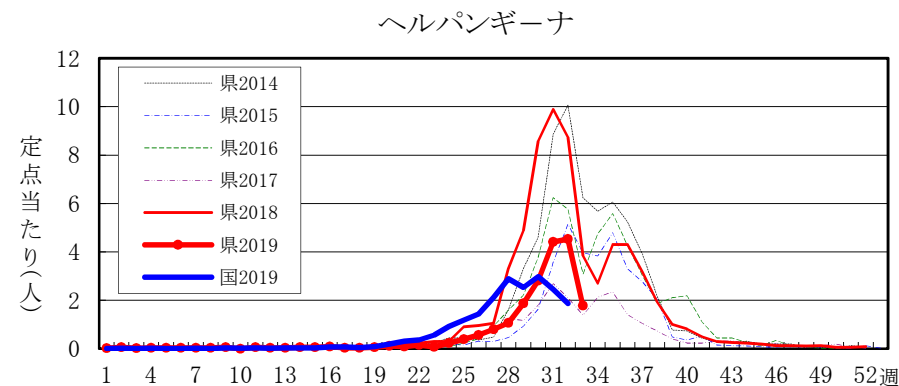
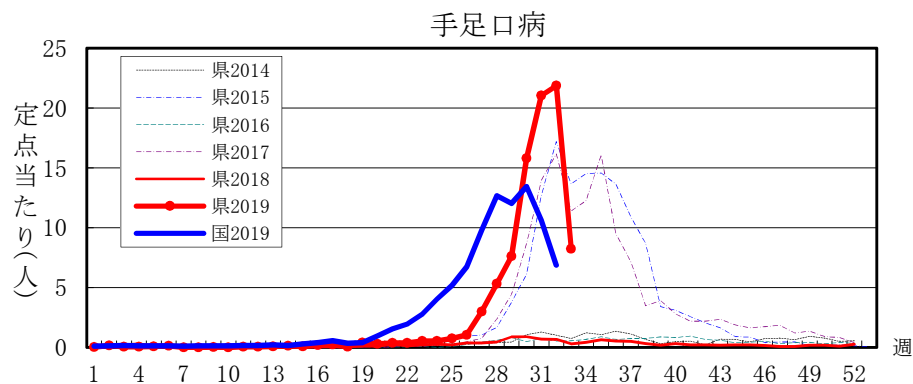
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/hfmd.html>

### 全数把握感染症届出状況

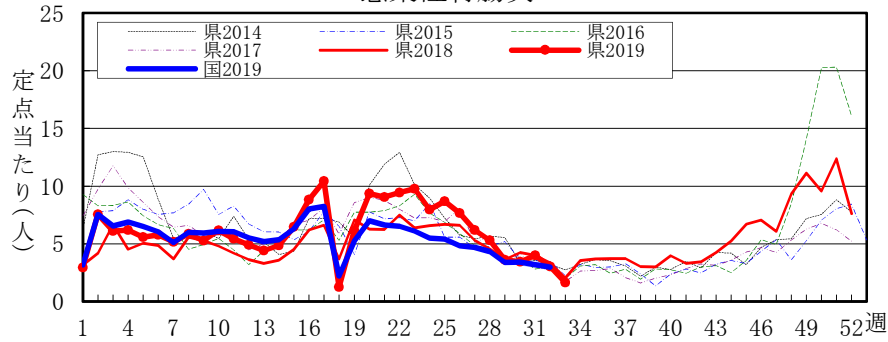
一類感染症	なし
二類感染症	結核 2例、潜在性結核 3例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症（O157）1例
四類感染症	なし
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1例、梅毒3例、百日咳1例
動物感染症	なし

### 定点把握感染症届出状況

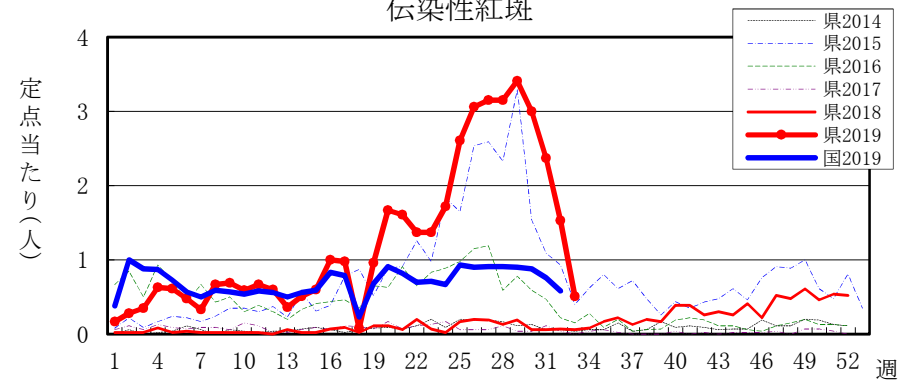
感染症名	今週	1週前	2週前
1 手足口病	8.24	21.87	21.04
2 ヘルパンギーナ	1.78	4.53	4.41
3 感染性胃腸炎	1.65	3.04	4.00
4 RSウイルス感染症	0.59	0.55	0.39
5 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.51	0.89	0.87
5 伝染性紅斑	0.51	1.53	2.37



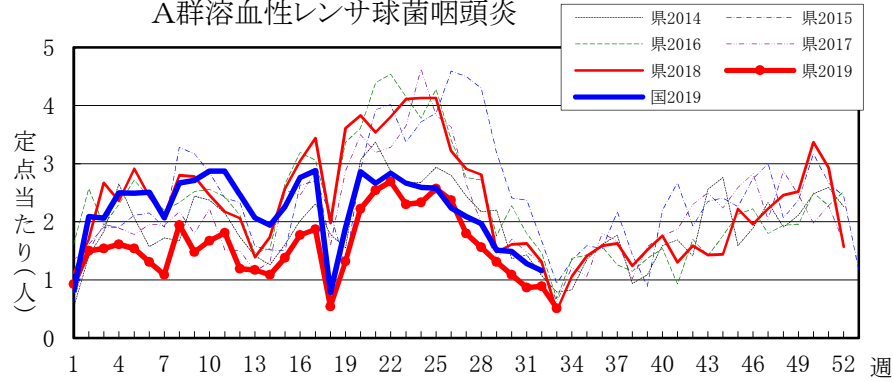
感染性胃腸炎



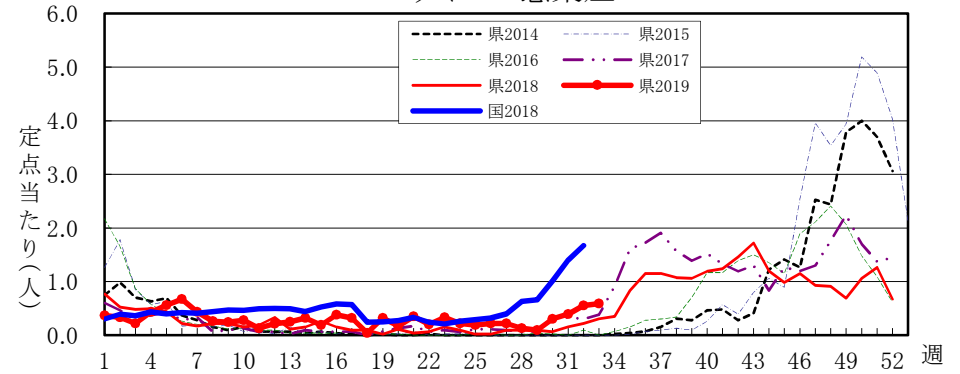
伝染性紅斑



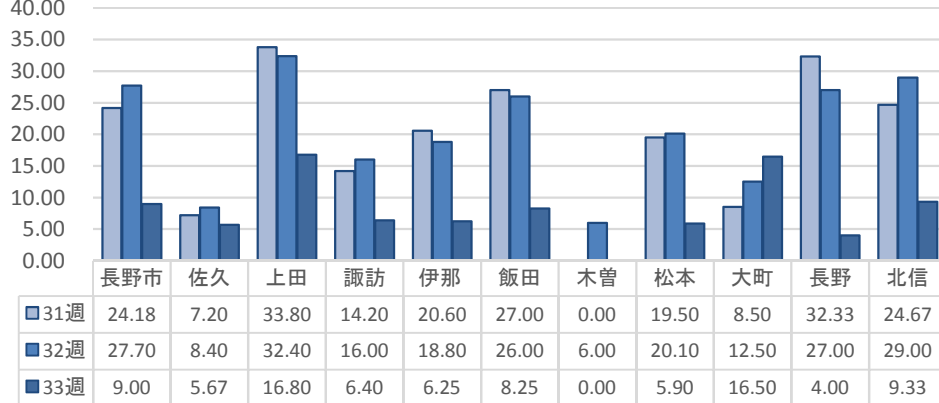
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



RSウイルス感染症



手足口病 地区別患者届出数



ヘルパンギーナ 地区別患者届出数

